

第4節 文 化

1 文化振興（文化国際部 文化課）

(1) 自由都市堺文化芸術まちづくり条例

文化芸術を通じて、自らのまちを愛する心を共有し、誇りに感じることでできる文化芸術創造のまち堺をめざすことを決意し、平成27年4月、自由都市堺文化芸術まちづくり条例を施行した。

(2) 堺茶の湯まちづくり条例

茶の湯の文化を振興することにより、市民の皆様の豊かな心の醸成と都市魅力の向上を図るため、平成30年10月、堺茶の湯まちづくり条例を施行した。

(3) 第2期堺文化芸術推進計画

自由都市堺文化芸術まちづくり条例第8条に基づき、文化芸術の振興に関する施策を総合的かつ計画的に実施するため、令和3年2月、第2期堺文化芸術推進計画を策定した。

(4) 主な施策事業

① 公募展・美術展

名 称	内 容	開催時期・場所
堺 市 展	美術文化の振興を目的に開催する一般公募の美術展。令和5年度は第77回となり、絵画、立体造形、写真、書道・てん刻の4部門を実施。	1期 令和5年11月1日 ～11月5日 2期 令和5年11月8日 ～11月12日 文化館
堺市所蔵美術 作品展	市民をはじめ多くの方々に美術作品に親しみ、美術に対する理解や関心を深めていただくため、文化振興のために収集してきた美術コレクションをもとに、毎年、テーマに即した作品を展示公開。	令和6年1月20日～2月18日 さかい利晶の杜

② ヒストリックカーの管理及び活用

希少かつ歴史的価値を有するヒストリックカー・コレクションの魅力を広く発信するため、区民まつり等への出展や、施設見学会を実施した。また、より効果的な活用及びPR展開を図ることを目的に、民間企業との協定を締結した。

③ 与謝野晶子顕彰事業

・「与謝野晶子倶楽部」の事業支援

平成9年5月13日、与謝野晶子及び晶子ゆかりの人々の業績について顕彰や研究の推進及び会員相互の交流を目的として発足した。機関誌や資料等の発行、短歌大会、講演会や短歌講座・晶子講座の開催などの事業を実施している。

④ 阪田三吉名人杯将棋大会

堺市出身の阪田三吉名人を顕彰し、本市の文化振興を図ることを目的として、昭和63年から実施している。令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大阪府在住のアマチュア棋士に限定して実施したが、令和5年度は、全国から参加者を募集し実施した。

⑤ 音楽文化推進事業

市民がオペラや管弦楽などのクラシック音楽を身近に感じていただける機会及び新進アーティストに演奏の機会を提供するため、高層館21階展望ロビーでVIEW21コンサートを実施している。令和5年度は6回開催した。

⑥ 国内友好都市

区分	奈良県東吉野村	鹿児島県種子島 (西之表市、中種子町、南種子町)	和歌山県田辺市
提携年月日	昭和61年10月18日	昭和61年10月18日	平成26年5月3日
人口・面積	1,502人・約132km ² (令和2年国勢調査)	27,692人・約454km ² (令和2年国勢調査) (1市2町の合計)	69,870人・約1,027km ² (令和2年国勢調査)
概要	県中東部に位置し、村全体が吉野美林におおわれた緑豊かな山村。昭和58年に本市の下水処理場が処理水でホタルの育成を計画したときに、幼虫を提供してもらったのをきっかけに交流が始まった。その後堺市が同村にキャンプ場を開設するなどもあり、友好都市提携に至った。	九州最南端の佐多岬からさらに約40km南東に位置し、亜熱帯の気候で年間を通じて暖かい。観光とサトウキビなどの農業が盛ん。宇宙開発の拠点としてロケットの発射場が有名。日本に鉄砲が伝わった地であり、その縁で友好都市提携に至った。	紀伊半島の南西側、和歌山県の南部に位置している。平成17年に5市町村が合併し、人口約7万人で近畿で最も広い市域を有している。海、山、川といった自然環境に加え、世界遺産に登録された「熊野古道」や「熊野本宮大社」に代表される歴史文化資源など、多彩で魅力的な地域資源が数多くある。共に熊野街道でつながる地として友好都市提携に至った。

(次頁へ続く)

(前頁の続き)

主 な 交 流 状 況 な ど	・市内（大仙公園内）の常設施設「杉風舎」での東吉野村の特産品の販売及び観光情報の発信 ・市内のイベントに東吉野村が参加し、村の特産品を販売 ・東吉野まるごとフェスティバルに本市が参加し、特産品を販売 ・東吉野村の小学生が社会見学に本市を訪問 ・ハーベストの丘農産物直売所での特産品販売	・堺まつりへ種子島が参加し、鉄砲隊が火縄銃の演技を披露 ・種子島鉄砲まつりに本市と鉄砲隊が参加 ・ハーベストの丘農産物直売所での特産品販売	・田辺市農林水産業まつりでの本市伝統産業製品の販売 ・ハーベストの丘農産物直売所での特産品販売
--------------------	--	---	---

⑦ 堺アーツカウンスル

専門知識を有する人材が文化芸術に携わる人たちの支援を行うことで、文化芸術の振興を図り、文化芸術を活用して、子育て、教育、福祉、観光、都市の活性化等、様々な分野の社会的課題の解決をめざす組織。

⑧ 堺市文化芸術活動応援補助金

市民の文化活動のすそ野を広げ、文化芸術の力を活用して、子育て、教育、福祉、観光、都市の活性化等の幅広い分野における社会的課題を解決することを目的として、文化芸術活動・事業に対して支援を行う。

(5) 公益財団法人 堺市文化振興財団

所 在 地 堺区翁橋町2-1-1（堺市民芸術文化ホール内）

電 話 番 号 228-0114

ホームページ <https://www.sakai-bunshin.com/>

設 立 目 的 文化活動の振興及び地域文化の創造に資する事業を行い、市民文化生活の向上と地域の発展に寄与することを目的とする。

設 立 年 月 日 平成6年4月1日 基本財産 300,000千円（市出捐）

主な事業内容

○音楽、演劇、舞踏、古典芸能、映画等の各種ホール事業

○学校・こども園等へのアウトリーチ事業（さかいミーツアート・アートスタートプログラム・さかいおやこクラブ）

○若手アーティスト発掘・育成支援（堺市新進アーティストバンク・実践研修プログラム・リサイクル支援プログラム・アーティストカレッジ・音楽ワークショップラーニングコミ

ユニティ形成事業)

- こども食堂への社会包摂型アウトリーチ事業（こども食堂における芸術家派遣事業）
- 障害者施設等への社会包摂型アウトリーチ事業（まちなかアートプロジェクト）
- 市内文化芸術団体活動支援（堺市少年少女合唱団・堺リープズハーモニー・堺市民芸術祭）
- 市内文化施設職員等への研修提供（企画担当者ワークショップ実践研修）
- イベント・ホール情報誌の発行
- ホームページの管理運営
- 梅文化会館・東文化会館・美原文化会館・文化館・堺市民芸術文化ホールの管理運営

2 梅・西・東・美原文化会館（文化国際部 文化課）

(1) 実 施 事 業

市民の文化活動その他公共の利用に対する貸館業務。

その他設置目的達成のために必要な事業を行う。

(2) 各文化会館の概要

区 分	梅文化会館	ウェスティ (西文化会館)	東文化会館	アルテベル (美原文化会館)
所 在 地	南区桃山台2-1-2	西区鳳東町6-600	・生涯学習施設 東区北野田1077-301 ・北野田フェスティバル 東区北野田1084-136	美原区黒山167-1
電 話 番 号	296-0015	275-0120	・生涯学習施設 234-5691 ・北野田フェスティバル 230-0134	363-6868
ホームページ	https://www.sakai-bunshin.com/facilities/toga/about/	https://www.westy-ogbc.jp/	https://www.sakai-bunshin.com/facilities/east/about/	http://www.mihara-hall.jp/
敷 地 面 積	5,593m ²			
建 築 面 積	2,304m ²			
延 床 面 積	4,269m ²	6,685m ²	・生涯学習施設 1,110m ² ・北野田フェスティバル 8,193m ²	6,062m ²
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造 陸屋根3階建	鉄骨鉄筋コンクリート造 (地下1階地上7階の一部)	・生涯学習施設 鉄筋コンクリート造 (地下1階地上19階建の一部) ・北野田フェスティバル 鉄骨鉄筋コンクリート造 (地下1階地上8階の一部)	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造)
開設年月日	昭和59年6月1日	平成8年4月1日	・生涯学習施設 平成17年4月8日 ・北野田フェスティバル 平成19年4月29日	平成21年11月9日
休 館 日	月曜日、年末年始	月曜日(祝休日の場合は開館し、直後の平日に休館)、年末年始	水曜日(生涯学習施設を除く。祝休日のときは開館)、年末年始	第2・第4月曜日(祝休日のときは開館)、年末年始
開 館 時 間	午前9時～午後10時		午前9時～午後10時 (生涯学習施設は月曜日は午後5時まで)	午前9時～午後10時
管 理 運 営	公益財団法人堺市文化振興財団	大阪ガスビジネスクリエイト株式会社	公益財団法人堺市文化振興財団	

※「ウェスティ」は公募により選ばれた西文化会館の愛称。

※「北野田フェスティバル」は公募により選ばれた東文化会館文化ホールの愛称。

※「アルテベル」は公募により選ばれた美原文化会館の愛称。

(3) 施設の利用状況

		梅文化会館	ウェスティ (西文化会館)	東文化会館	アルテベル (美原文化会館)
令和5年度 利用状況	入場者数(人)	ホール 26,210 その他 80,674	ホール 37,186 その他 60,775	メインホール 29,957 ギャラリー 77,228 その他 71,644	ホール 10,993 その他 83,707
	日数稼働率(%)	ホール 68.9 その他 77.7	ホール 87.7 その他 67.4	メインホール 49.2 ギャラリー 90.1 その他 86.4	ホール 46.3 その他 68.8

(注) 日数稼働率…使用日数を使用可能日数で除したもの。

「その他」とは、音楽室や研修室などの諸室のこと。

梅文化会館ホール、楽屋(洋)、楽屋(和)、陶芸室、料理室、研修室、和室1、和室2、視聴覚室、第1講座室、第2講座室、第3講座室、第4講座室、音楽室、第1会議室、第2会議室は令和5年8月1日から令和5年12月28日まで工事のため利用休止(施設ごとに順次利用を休止)

東文化会館料理室、工芸室、和室、研修室、講座室1、講座室2、ロビーギャラリーは令和6年2月1日から令和6年3月31日まで工事のため利用休止

美原文化会館ホール、リハーサル室は令和5年1月10日から令和5年10月31日まで工事のため利用休止(リハーサル室は夜間区分及び日曜日、祝休日のみ利用可)



梅文化会館



ウェスティ(西文化会館)



東文化会館



アルテベル(美原文化会館)

3 堺 アルフォンス・ミュシャ館（文化館）（文化国際部 文化課）

(1) 実施事業

- ・アルフォンス・ミュシャの美術作品その他関連資料の展示
- ・美術作品等の鑑賞の機会及び発表の場を市民に提供
- ・その他設置目的達成のために必要な事業

(2) 施設の概要

所在地	堺区田出井町1-2-200（ベルマージュ堺式番館2～4階）
電話番号	222-5533
延床面積	2,431.03㎡
構造	鉄筋コンクリート造（地下2階 地上43階建の一部）
開館年月日	平成12年4月7日
休館日	月曜日（祝休日の場合は開館）、祝休日の翌日（翌日が祝休日の場合は開館）、 年末年始、展示替え期間
開館時間	堺 アルフォンス・ミュシャ館 午前9時30分～午後5時15分（入場は午後4時30分まで） ギャラリー 午前9時30分～午後7時
管理運営	公益財団法人堺市文化振興財団

(3) 主な内部施設及び観覧等の状況

区分	面積（㎡）	令和5年度観覧者又は入場者数（人）
堺 アルフォンス・ミュシャ館	412.8	25,407
ギャラリー	491.0	23,815

4 堺市民芸術文化ホール「フェニーチェ堺」(文化国際部 文化課)

平成26年3月末をもって閉館した堺市民会館を建て替え整備し、堺市民芸術文化ホール「フェニーチェ堺」として令和元年10月1日にグランドオープンした。子どもから高齢者まで多くの方々が国内外の優れた芸術文化を鑑賞し、自らも創造・発表する機会を提供する。

(1) 施設の概要

所在地	堺区翁橋町2-1-1
電話番号	223-1000
延床面積	19,815.77㎡
構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
開館年月日	令和元年10月1日
休館日	第1、3月曜日（祝休日の場合は翌平日）、年末年始
開館時間	午前9時～午後10時
管理運営	フェニーチェ堺共同事業体

(2) 施設の利用状況

令和5年度 利用状況	入場者数(人)	大ホール	224,002	その他	132,801
	日数稼働率(%)	大ホール	78.9	その他	85.1

(注) 日数稼働率…使用日数を使用可能日数で除したもの。

「その他」とは、小ホールや文化交流室などの諸室のこと。



フェニーチェ堺 外観



大ホール

5 堺市立歴史文化にぎわいプラザ「さかい利晶の杜」(文化国際部 文化課)

さかい利晶の杜は、堺が生んだ茶の湯の大成者・千利休と情熱の歌人・与謝野晶子の顕彰をはじめ、堺ならではのさまざまな魅力を発信し、市内への誘客を図る中心的な役割を担っている文化観光拠点である。

(1) 施設の概要

所在地	堺区宿院町西2丁1-1
電話番号	260-4386
延床面積	3,405.67㎡
構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、木造
開館年月日	平成27年3月20日
休館日	第3火曜日（祝休日の場合は翌平日）、年末年始
開館時間	●千利休茶の湯館、与謝野晶子記念館、観光案内展示室 午前9時～午後6時（最終入館午後5時30分） ●茶の湯体験施設 午前10時～午後5時（最終入席午後4時40分）
管理運営	SAKAI縁プロジェクト

(2) 施設の利用状況

令和5年度 利用状況	入場者数	総来館者数	203,584人（うち有料来館者数 51,798人）		
		稼働率	35.2% （講座室）	茶の湯体験施設 利用者数	15,972人



さかい利晶の杜 外観



茶の湯体験の様子

6 文化財の保護（歴史遺産活用部 文化財課）

本市が有する指定文化財をはじめとした歴史文化資源を適切な状態で保存し活用するため、指定文化財の防災や保存修理等に補助を行うと同時に、貴重な歴史的建造物を活かした文化財公開施設「町家歴史館」を通じて、歴史文化の価値や魅力を市内外に発信している。また、有形文化財の調査や市内各所から出土した埋蔵文化財の調査・研究・保存や、史跡等の公開事業をおこない、文化財保護意識の高揚と醸成をめざしている。

(1) 国宝・重要文化財等

市内文化財指定等物件数

（令和6年4月1日現在）

単位：件

区 分		国 指 定 等	府 指 定		市 指 定
			条例による指定	規則による指定	
有 形 文 化 財	絵 画	7	4	—	9
	彫 刻	1	6	1	9
	書跡・典籍・古文書	1	1	—	9
	考 古 資 料	2	1	—	6
	工 芸 品	6	2	—	1
	歴 史 資 料	—	—	—	5
	建 造 物	11 (1)	2	2	9
無 形 文 化 財		—	—	—	—
民俗文化財	有 形 民 俗 文 化 財	—	—	—	—
	無 形 民 俗 文 化 財	—	2	—	2
記 念 物	史 跡	6	5	2	4
	名 勝	1	1	—	2
	天 然 記 念 物	1	7	—	—
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財に選択されているもの		1	—	—	—
登 録 有 形 文 化 財 （文化財保護法による）		64	—	—	—
選定保存技術		1	—	—	—
合 計		102 (1)	31	5	56

（注）1 「国指定」は文化財保護法、「府指定」のうち「条例による指定」は府文化財保護条例、「規則による指定」は府古文化記念物等保存顕彰規則、「市指定」は市文化財保護条例による指定及び登録である。

2 （ ）内は国宝で内数

(2) 埋蔵文化財

令和5年度埋蔵文化財調査件数

単位：件

区分	法93条届出・94条通知に基づく指導事項					確認調査（遺跡内試掘調査）					試掘調査（遺跡外試掘調査）			
内容	発掘調査必要	立会調査必要	慎重工事必要	その他	合計	文化財検出				文化財不検出	合計	文化財検出	文化財不検出	合計
						本発掘調査必要	立会調査必要	保存目的	別途協議	慎重工事必要				
件数	73	121	693	11	898	8	23	—	—	40	71	—	1	1

(3) 町家歴史館山口家住宅

国内でも数少ない江戸初期の町家。
 屋内では江戸時代からの堺の町家暮らしを再現。
 重要文化財。



町家歴史館山口家住宅

所在地 堺区錦之町東1-2-31
 電話番号 224-1155
 敷地面積 832.95㎡
 延床面積 主屋483.69㎡ 西土蔵35.28㎡ 北土蔵48.50㎡
 構造 木造平屋建 一部二階
 開設年月日 平成21年10月26日
 休館日 火曜日（祝日のときは翌日）、年末年始
 令和5年度入館者数 2,585人（有料 1,585人 無料 1,000人）

(4) 町家歴史館清学院

仏典を求めてヒマラヤを越え日本人で初めてチベット
 に入った僧・河口慧海も学んだ寺子屋。登録有形文化財。



町家歴史館清学院

所在地 堺区北旅籠町西1-3-13
 電話番号 228-1501
 敷地面積 128.54㎡
 延床面積 117.56㎡
 構造 木造平屋建
 開設年月日 平成23年10月27日
 休館日 火曜日（祝日のときは翌日）、年末年始
 令和5年度入館者数 2,132人（有料 1,164人 無料 968人）

(5) 町家歴史館井上関右衛門家住宅（鉄炮鍛冶屋敷）

全国で唯一残る江戸時代の鉄炮鍛冶の作業場兼住居、
「みせの間」「鍛冶場」の再現展示、鍛冶コンテンツ等と
おとして江戸時代の火縄銃の製造技術を体感できる。
堺市指定有形文化財。



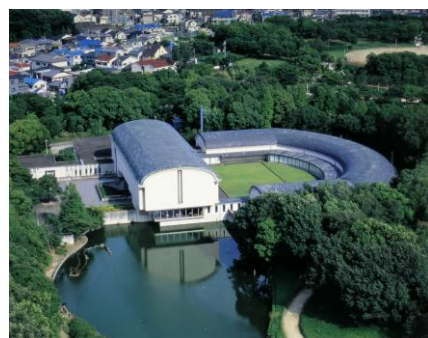
町家歴史館井上関右衛門家住宅

所在地 堺区北旅籠町西1-3-22
電話番号 228-1501
敷地面積 956.74㎡
延床面積 712.63㎡
構造 木造平屋建
開設年月日 令和6年3月3日
休館日 火曜日（祝日のときは翌日）、年末年始
令和5年度入館者数 2,713人（有料 1,638人 無料 1,075人）

7 堺市博物館（博物館 学芸課）

(1) 実施事業

堺の歴史・文化に関する資料の収集・保管・展示／
資料に関する専門的・技術的な調査研究／資料に関す
る講演会・研究会等の開催／他の博物館等との情報
交換



堺市博物館

(2) 施設の概要

所在地 堺区百舌鳥夕雲町2丁（大仙公園内）
電話番号 245-6201 FAX番号 245-6263
ホームページ <https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/hakubutsukan/>
敷地面積 16,147㎡（茶室含む） 建築面積 3,683㎡ 延床面積 6,371㎡
構造 鉄筋鉄骨コンクリート造 地下1階、地上3階
開館年月日 昭和55年10月23日
休館日 月曜日（祝日のときは開館）、年末年始

(3) 令和5年度入館者数

単位：人

有料観覧者			無料観覧者			無料ゾーン	合計
小学生 中学生	高校生 大学生	一般	市内小・ 中学生	65歳 以上	その他		
6,089 (3,384)	3,036 (760)	30,062 (5,787)	8,074	4,017	10,194	58,687	120,159

（注）（ ）内の数値は、20人以上の団体観覧者数

(4) 茶室

黄 梅 庵 木造平屋建、延床面積 88㎡
伸 庵 木造2階建、延床面積 330㎡
庭 園 3,150㎡
開設年月日 昭和55年10月17日
休 園 日 月曜日（祝日のときは開館）、年末年始



茶室（伸庵）

令和5年度利用状況等 茶会 延人数1,220人 立礼席 延人数5,400人

※ 茶室「黄梅庵」「伸庵」は、平成15年1月31日、国の有形登録文化財に登録されている。

8 みはら歴史博物館（博物館 学芸課）

(1) 実施事業

博物館資料の収集・保管・展示／博物館資料に関する専門的・技術的な調査研究／博物館資料に関する講演会・講習会・研究会等の開催／他の博物館等との情報交換／市民の文化活動その他の利用に対するホールの貸館業務／その他設置目的達成のために必要な事業



みはら歴史博物館（M・Cみはら）

(2) 施設の概要

所 在 地 美原区黒山281（美原ふるさと公園南側）
電 話 番 号 362-2736 FAX番号 362-2260
ホームページ <https://www.city.sakai.lg.jp/kanko/mcmihara/index.html>
敷 地 面 積 4,794㎡ 建 築 面 積 2,071㎡ 延 床 面 積 2,401㎡
構 造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上2階建 ホール併設
開 館 年 月 日 平成15年3月30日
休 館 日 月曜日（祝・休日の場合は開館）、祝日の翌日（土・日曜日の場合は開館）
年末年始

（注）展示替えのため、臨時休館することがある。

(3) 令和5年度観覧者数

単位：人

有料	無 料			無料ゾーン	合計
	中学生以下	65歳以上	その他		
1,334 (657)	1,937	468	1,139	27,955	32,833

（注）（ ）内の数値は、20人以上の団体観覧者数

(4) 令和5年度ホール（M・Cホール）使用状況

目的別使用件数 102件 使用人数 16,002人

内 容	件 数	内 容	件 数
映 画 (DVD)	1	趣 味	10
音 楽	32	講演・会議	36
教養・文芸	10	その他	13
合 計			102

9 世界遺産百舌鳥・古市古墳群（歴史遺産活用部 世界遺産課）

世界遺産百舌鳥・古市古墳群を次の世代に継承するため、百舌鳥古墳群の保存と活用を行っている。百舌鳥古墳群の地元市として全国16万基の古墳を代表し、古墳を有する自治体と連携しながら、百舌鳥・古市古墳群の価値と魅力を広く発信するため、「古墳サミット」を毎年開催している。

大阪府、堺市、羽曳野市、藤井寺市で構成する百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議では、百舌鳥・古市古墳群を人類共通の財産として守り伝え、歴史と文化を活かした地域活性化を推進するため、4者が一体となって取組を進めている。

(1) 百舌鳥古墳群ビジターセンター

百舌鳥古墳群への来訪者に、古墳群の価値や魅力を伝達するゲートウェイ機能を担う、市内周遊を促進するための拠点となる施設。

所 在 地 堺区百舌鳥夕雲町2-160
 電 話 番 号 245-6682
 敷 地 面 積 1394.20㎡
 延 床 面 積 477.59㎡
 構 造 鉄骨造（一部鉄筋コンクリート造）鋼板葺平家建
 開設年月日 令和3年3月13日
 休 館 日 年末年始
 令和5年度来館者数 91,559人



百舌鳥古墳群ビジターセンター